



# 株主通信

第61期 報告書 2022.1.1 ▶ 2022.12.31

## P7 » 特集

LOOK Group事業トピックス  
LOOK Groupのサステナブルな取り組み  
株主様アンケート結果報告

株式会社 ルックホールディングス



## イルビゾンテ

ワニー・ディ・フィリップがデザインするイタリア・フィレンツェのバッグ&皮革製品のブランド。



## イルビゾンテ ウォモ

イルビゾンテのメンズコレクション。



## イルビゾンテ ジュエリー

創業者ワニー・ディ・フィリップが長く尊んできた価値観を、スターリングシルバーに込めて表現した、ブランド初のジュエリー。



## marimekko

### マリメッコ

インテリア、ファッション、バッグと幅広いラインナップを扱うフィンランドのライフスタイルデザインブランド。



## A.P.C.

### アー・ペー・セー

本質的なエレガンスを追求した、ミニマルかつラディカルなモダン・フレンチスタイルを提案。



## A.P.C. golf

### アー・ペー・セー ゴルフ

A.P.C.が追求するエッセンスにユーモラスな要素を加え、本質的なエレガンスにフォーカスを当てたコレクションを提案。



## lepetto

PARIS

### レペット

1947年、ローズ・レペットがバレエ用シューズをデザインしたことから始まったブランド。伝統的な技術を用いて手作りされた靴は、確かなクオリティと美しさを約束します。



## KEITH

### キース

ブリティッシュトラディショナルを継承しながら進化を続けるキースは自分らしさを常に意識する女性の為のブランド。



## CLAUS PORTO

### クラウス ポルト

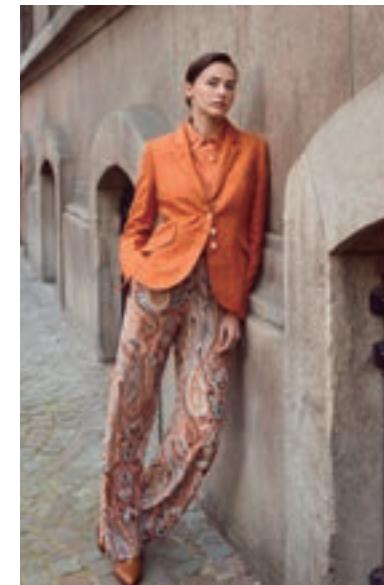
130年以上の歴史があるポルトガルのボディケアとフレグランスのブランド。ポルトガルの香りや風景からインスピレーションを得たフレグランスをベースに、様々な商品を展開しています。



## SCAPA

### スキヤパ

ファッション都市アントワープのブランド。上質で上品、タイムレスなファッションを提案。シルエットとスタイリングにこだわりを持って発信するブランド。



## LAISSÉ PASSÉ

### レッセ・パッセ

「上品、可愛いものが好き」のDNAを持ちつつも世の中のトレンドも大人可愛く取り入れたい! そんな女の子達の気持ちを満足させるアイテムをシーンごとに展開していきます。





## ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、平素は格別のご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。ここに、当社グループの第61期（2022年1月1日から2022年12月31日まで）における事業概況につきまして、ご報告申し上げます。

今後も、当社グループは「お客さま第一主義」のもと、持続的な成長と安定的な収益を実現し、更なる企業価値向上を図ってまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 **和田 和洋**

## 当期の事業環境と業績の概況について

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大はあったものの、行動制限の緩和等により経済活動の正常化が進み、景気に持ち直しの動きが見られました。しかしながら、ウクライナ情勢の長期化や資源価格高騰に伴う物価の上昇、急激な為替の変動など先行き不透明な状況が続きました。

当アパレル・ファッション業界におきましても、3年ぶりに行動制限のないゴールデンウィークや年末年始を迎え、お客さまの外出機会が増加したことに加え、インバウンド消費の復調など総じて回復基調で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、経営環境の変化に対応すべくEC事業の強化に加え、店舗での販売にも注力い

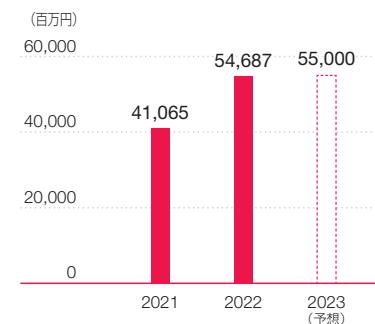
たしました。国内においては、不採算事業の廃止や不採算店舗の閉鎖などの施策も推し進め収益性の改善に取り組む一方、新型コロナウイルス感染症の行動制限の緩和が進んでいる海外では、積極的な事業展開を推し進めて売上の増加を図りました。

その結果、当社グループの当連結会計年度の売上高は546億8千7百万円（前年同期は410億6千5百万円）、営業利益は37億3百万円（前年同期は24億7千2百万円の営業利益）、経常利益は40億5百万円（前年同期は27億2千万円の経常利益）、親会社株主に帰属する当期純利益は26億6千5百万円（前年同期は18億1千5百万円の親会社株主に帰属する当期純利益）となり、2019年2月に策定いたしました中期経営計画で掲げた業績目標の経常利益30億円を上回りました。

## 財務ハイライト（連結）

当期の業績			
売上高	546億8千7百万円	経常利益	40億5百万円
営業利益	37億3百万円	親会社株主に帰属する当期純利益	26億6千5百万円

■売上高



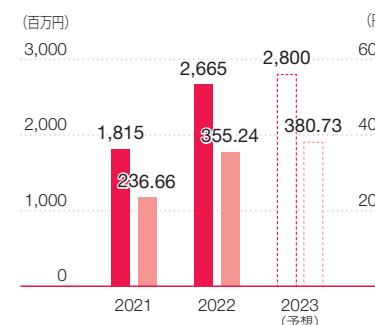
■営業利益 ●営業利益率



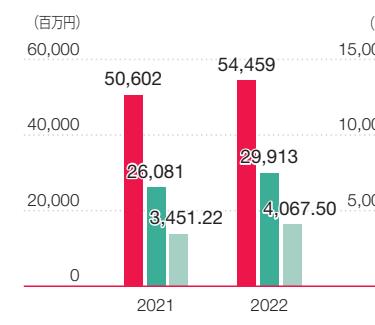
■経常利益 ●経常利益率



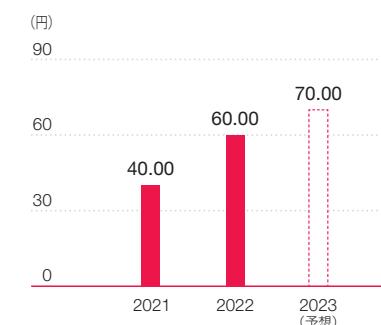
■親会社株主に帰属する当期純利益  
■1株当たり当期純利益



■総資産 ■純資産 ■1株当たり純資産



■1株当たり配当金



※「収益認識に関する会計基準」等を当連結会計年度の期首から適用しており、2022年12月期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。また、当連結会計年度の期首より退職給付債務の計算方法について会計方針の変更を行っており、2021年12月期に係る各数値については、当該変更を遡及適用した後の数値となっております。

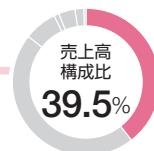
## セグメント別業績の概況

※売上高および売上高構成比は、セグメント間の取引消去前の数値でございます。

### アパレル関連事業

#### 日本

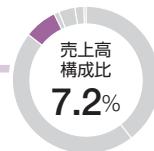
売上高 **239億9千4百万円** (前年同期は210億7千4百万円)  
 営業利益 **17億7千2百万円** (前年同期は11億3千3百万円の営業利益)



主力ブランドである「マリメッコ」や「A.P.C.」が堅調に推移したことに加え、百貨店を主販路とするアパレルブランドの「キース」や「スキヤパ」においても、お客さまの外出機会が増加したことに伴い、夏物、秋物商品の販売が順調に推移しました。また9月より「イル ビゾンテ」においては新カテゴリーの「イル ビゾンテ ジュエリー」の販売を開始し、「A.P.C.」においては、「A.P.C. GOLF」の販売をスタートさせるなど新たな事業展開を開始いたしました。EC事業においては、引き続き店舗とECとの在庫連携機能を強化するなどお客さまの利便性の向上に取り組み、会員向けポイントサービス「ルックメンバーシップ」の会員数が100万人を突破いたしました。

#### 欧州

売上高 **43億9千1百万円** (前年同期は39億3千2百万円)  
 営業利益 **1億2千7百万円** (前年同期は1億6千8百万円の営業利益)



「欧州」につきましては、イタリアやフランスの直営店舗では、域内の観光客が戻り売上高が増加したことに加え、主力の卸売事業も堅調に推移いたしました。

#### 韓国

売上高 **283億8千1百万円** (前年同期は177億5千6百万円)  
 営業利益 **27億5千3百万円** (前年同期は18億9千3百万円の営業利益)



「韓国」につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染者数が減少傾向となっており、株式会社アイディー・ルックにおいて、店舗や自社ECサイト「I.D.LOOKモール」での販売が好調に推移し、主力インポートブランド「サンドロ」や「マージュ」において売上高が増加したことに加え、2月より「A.P.C. GOLF」の販売をスタートした「A.P.C.」が好調に推移したことなどにより増収増益となりました。また、株式会社アイディー・ジョイにおいても、規制緩和に伴い店舗への来店客数が増え、売上高が増加いたしました。

#### その他海外

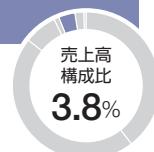
売上高 **4億5千2百万円** (前年同期は4億1千6百万円)  
 営業損失 **9千9百万円** (前年同期は1億7千7百万円の営業損失)



「その他海外」(香港・中国・米国)につきましては、米国において、新型コロナウイルス感染症の行動制限の緩和が続く中、「イル ビゾンテ」の小売事業、卸売事業とも売上高が増加いたしました。

### 生産及びOEM事業

「生産及びOEM事業」につきましては、株式会社ルックモードにおいて、主に外部受注が増加したことなどにより、売上高は23億4千7百万円(前年同期は22億3千5百万円)、営業利益は2千4百万円(前年同期は2千万円の営業損失)となりました。



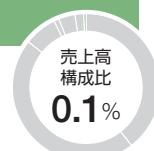
### 物流事業

「物流事業」につきましては、株式会社エル・ロジスティクスにおいて、主に外部売上が減少した結果、売上高は11億9千4百万円(前年同期は12億4千8百万円)、営業利益は4千7百万円(前年同期は8千1百万円の営業利益)となりました。



### 飲食事業

「飲食事業」につきましては、「ジェラテリア マルゲラ」において、行動制限が緩和されたことに伴い、店舗での売上高は増加いたしました。が、宅配サービスなどの売上高が減少した結果、売上高は5千3百万円(前年同期は5千6百万円)、営業損失は2千7百万円(前年同期は2千5百万円の営業損失)となりました。



## 次期の見通し

2023年度のわが国経済の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が緩和し景気は緩やかに回復していくことが期待されるものの、資源価格や原材料費の高騰に伴う物価の上昇や為替市場の動向、海外経済の減速懸念など、依然として不透明な状況が続くことが予想されます。

新型コロナウイルス感染症は、当アパレル・ファッション業界においても生活様式や消費者の価値観に変化をもたらし、消費者ニーズの多様化が進んでいます。

これらの環境の変化に対応するため、当社グループは、景気の変動に左右されないブランド価値を確立し、さらなる売上の拡大を図ってまいります。併せて、厳しい経営環境においても持続的に利益を創出できる収益性の高いブランド事業に経営資源を効果的に投資してまいります。

## 次期の配当について

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最重要政策のひとつであると認識し、財務体質の強化、積極的な事業展開に備える内部留保の充実を図りつつ、収益状況を勘案しながら利益配分を実施することを基本方針としております。2023年12月期の配当(予想)につきましては、上記の基本方針に沿って1株あたり70円を予定しております。

### 業績予想(連結)

売上高	550億円 (前年同期比 0.6%増)	経常利益	41億円 (前年同期比 2.3%増)
営業利益	38億円 (前年同期比 2.6%増)	親会社株主に帰属する当期純利益	28億円 (前年同期比 5.1%増)

# LOOK Group事業トピックス

## 主力ブランドの新カテゴリー・コラボレーションによる顧客拡大施策

### ◆ イル ビゾンテ ジュエリーラインデビュー

イル ビゾンテの新ジュエリーブランド「イル ビゾンテ ジュエリー」を2022年9月にオンラインストアを含む限定店舗にて販売を開始いたしました。

「イル ビゾンテ ジュエリー」は、創業者ワニー・ディ・フィリッポが長く尊んできた価値観を、スターリングシルバーに込めて表現したブランド初のジュエリーで、流行に左右されないブランドの世界観を体現し、新しい顧客の獲得につながりました。2023年は展開店舗を増やし、より多くのお客さまに新たなカテゴリーをお届けし、更なる顧客満足度の向上に努めてまいります。



### ◆ A.P.C. GOLFのローンチ

「A.P.C.」から派生したゴルフウェアブランド「A.P.C. GOLF」は、2022年秋冬シーズンより販売を開始し、9月14日に新宿高島屋9階「ゴルフメゾン」に第1号店をオープンいたしました。

A.P.C. GOLFは、A.P.C.らしいファッション性に機能性を加えた特別感のあるコレクションとしてフィールドドライブと日常のどちらでも楽しめるゴルフウェアライフスタイルを追求しています。



### ◆ 多彩なコラボレーション

ルックグループのブランドの新たな価値を創造・発信する多彩なコラボレーションを行い、新たな顧客の獲得、売上の拡大につながりました。

左：A.P.C. LACOSTE/ラコステとのコラボレーション  
中央：IL BISONTE MIZUNOとのコラボレーション  
右：Marimekko マンサーガブリエル (Mansur Gavriel)とのコラボレーション



## 海外事業

### ◆ I.D.LOOK A.P.C. GOLFの積極的な新規出店

株式会社アイディールックでは、2022年2月、「A.P.C. GOLF」の世界1号店を新世界百貨店江南店にオープンいたしました。その後も積極的な新規出店を進め、合計5店舗となりました。

2023年も引き続き新規の出店を計画しており、成長を加速させる取り組みを進めてまいります。



### ◆ 自社ECサイト「I.D.LOOK MALL」の売上拡大

また、自社ECサイト「I.D.LOOK MALL」において、モール内でのイベントや「I.D.TV」を通じてのプロモーションの強化や、配送時間の短縮等インフラの整備が奏功し売上拡大につながりました。



## EC事業の拡大

### ◆ 会員サービスプログラム「ルックメンバーシップ」の会員数100万人突破

2016年よりスタートした会員サービスプログラムである「ルックメンバーシップ」は、会員数100万人を達成いたしました。会員の皆様のご愛顧に感謝を込めて、9月と10月に「100万人突破キャンペーン」を実施し、100万円分のポイント還元や、各ブランドのスタッフのおすすめ品などをプレゼントいたしました。

### ◆ デジタルマーケティングの強化

デジタルマーケティングの強化の一環として、2022年4月より「イル ビゾンテ」のアプリをスタートいたしました。様々なコンテンツとともに、公式オンラインストアからお買い物がお楽しみいただけます。また、「Marimekko」公式サイトをリニューアルオープンし、公式オンラインストアでのお買い物が便利になった他、「マリメッコの世界」、「サステナビリティ」などのコンテンツが加わりました。

今後も、商品の店舗受け取り機能の拡大や、ブランド公式LINEの導入など、お客さまの利便性向上や、お客さまとのタッチポイント強化の施策を着実に実行し、EC事業の拡大を推し進めてまいります。



## 2 LOOK Groupのサステナブルな取り組み



ルックグループの「サステナビリティ・CSR」についてはこちら



### ◆ マリメッコからサステナブルな新概念の「Marimade」がデビュー

マリメッコ(Marimekko)は、様々な角度からサステナビリティを見つめ取り組みを行っており、「次世代に負担をかけないものづくり」、「タイムレスなデザイン、長く使える品質の製品」を大きな目標としています。

2022年9月に、「サステナブル」をテーマにした手に取りやすいホームコレクションの新概念「マリメイド(Marimade)」がデビューしました。エコへの意識が高く、日々の暮らしを楽しむ人たちへ贈る、リサイクル素材やバイオベース素材、残布などを使用したクリエイティブな発想で生まれたランダムで楽しいアイテムを限定店舗にて展開いたしました。

### ◆ A.P.C.のリサイクルポリエステルを使用したショッパーの導入

A.P.C.はパトラープログラムなど、常にサステナブルなアプローチを進めてきました。環境への影響を軽減するため、2022年5月より紙製のクラフトショッパーを廃止し、リサイクルポリエステルを使用した繰り返し使用可能なショッパーを導入いたしました。このプロジェクトを通じて得られた利益の一部は、環境保全団体WWFジャパンに寄付いたします。

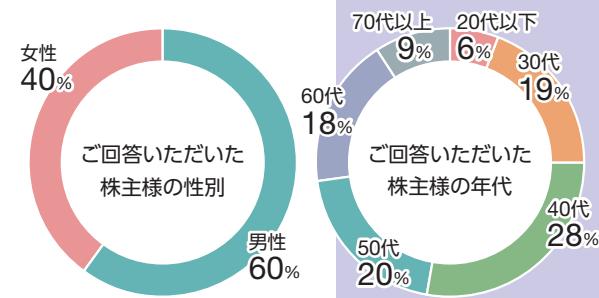


### ◆ レペットのシューズ回収キャンペーン

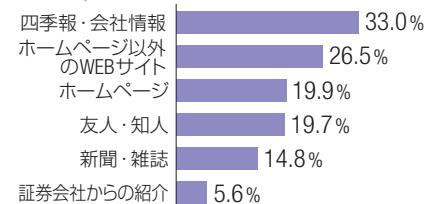
レペットは、2022年4月より古くなり履けなくなってしまうレペットシューズをお引き取りし、リサイクルを行う回収キャンペーンを定期的実施しております。対象店舗へお持ち込みいただくと新しいレペットシューズを割引でご購入いただける特典が受けられ、回収されたシューズはルックグループが取り組む雑貨類リサイクルを通じて再資源化いたします。2023年も継続して実施し、お客さまのご不要品を新しい資源にリサイクルすることで少しでも環境負荷を軽減できるよう取り組んでまいります。

## 3 株主様アンケート結果報告

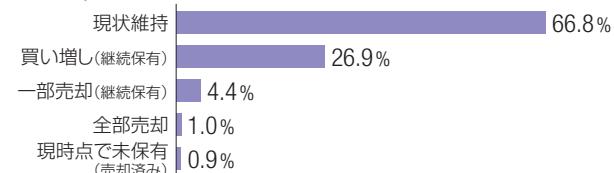
2022年9月～2022年10月にかけて実施いたしました「株主様アンケート」では412名の株主の皆様からご回答を頂戴いたしました。皆様のご協力に感謝を申し上げますとともに、頂戴しました貴重なご意見は今後のIR活動等の参考とさせていただきます。以下に、今回の「株主様アンケート」の結果の一部を掲載いたします。



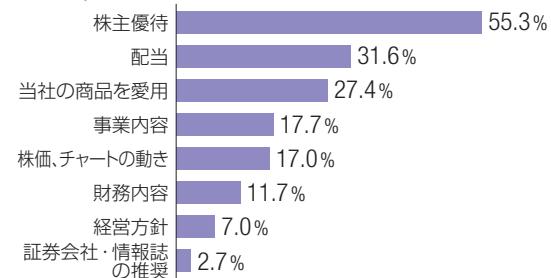
#### Q どのようにして当社をお知りになりましたか?(複数回答可)



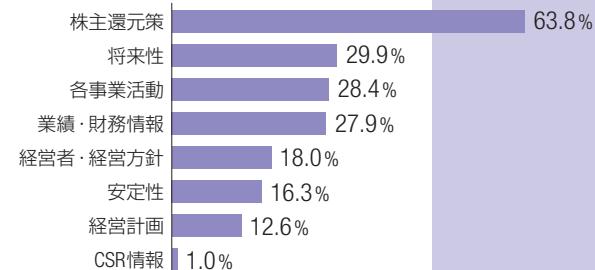
#### Q 今後の当社株式の保有方針について次のうちから1つお選びください。



#### Q 当社株式を購入された際、重視されたポイントをお聞かせください。(複数回答可)



#### Q 当社において、どのような点について関心をお持ちですか?(複数回答可)



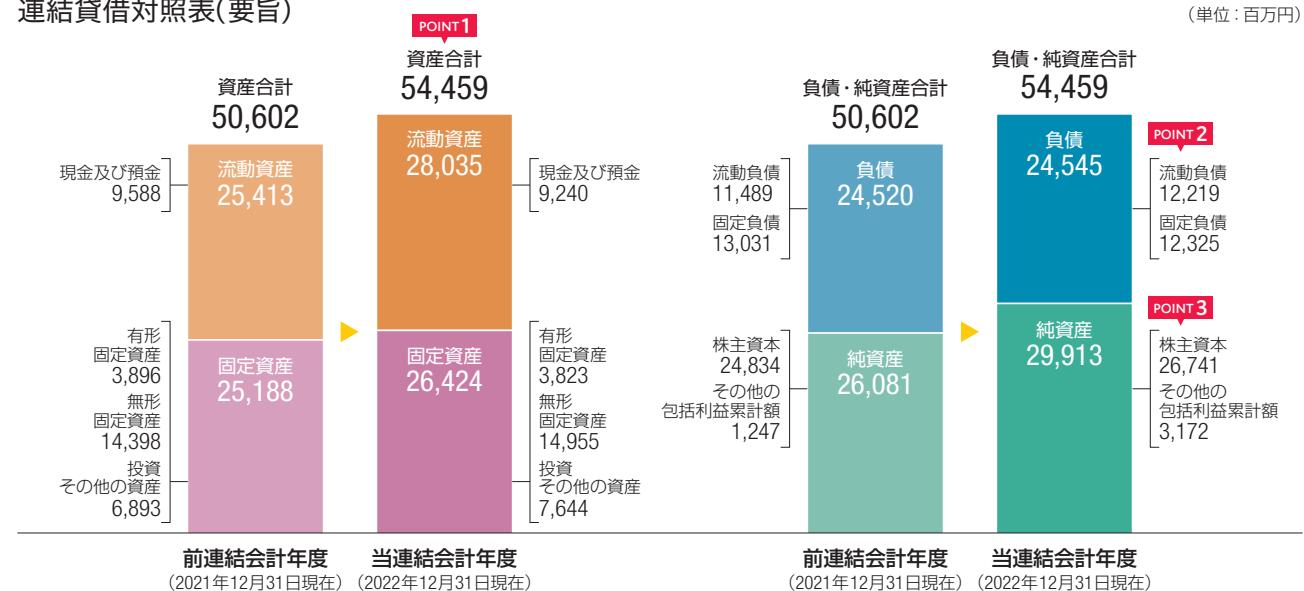
#### 担当者からひとこと

当社への関心、当社株式購入時に重視する点については、株主優待や配当などの株主還元策を挙げられる方が多くいらっしゃいました。

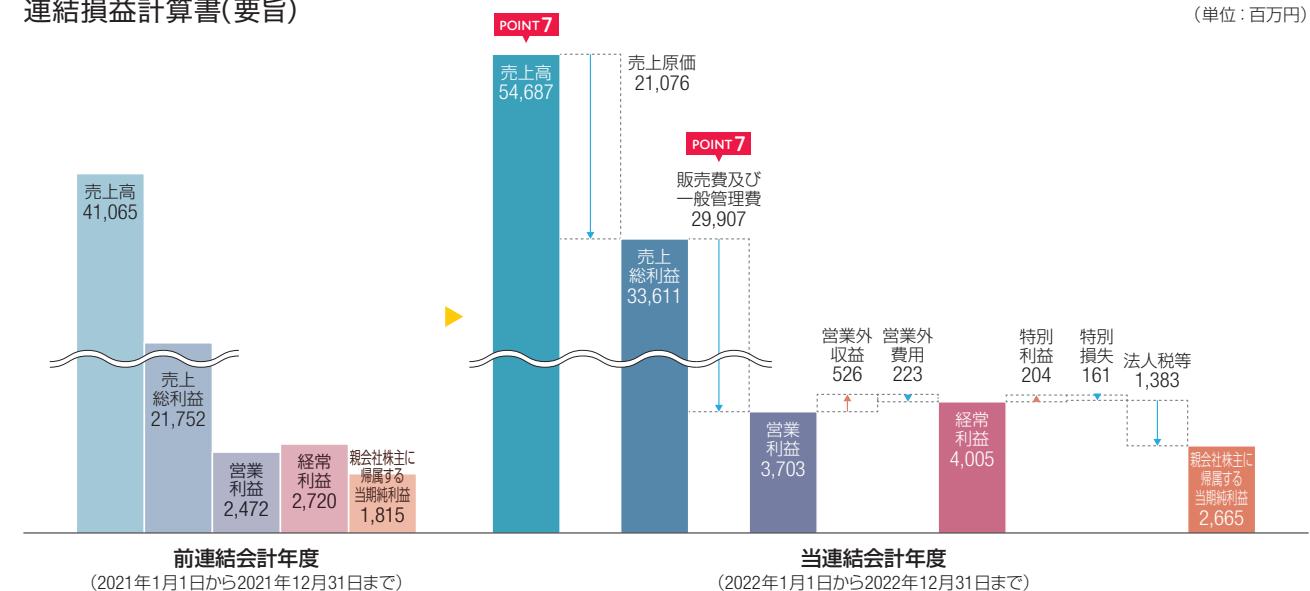
当社は、株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を高め、より多くの株主様に当社株式を保有いただくことを目的として株主優待を実施しております。

本年4月より新たにA.P.C.(一部商品)を対象ブランドに加え、フード・ドリンク商品を追加するなど、一部優待内容を更新してまいります。詳しくは裏表紙をご覧ください。

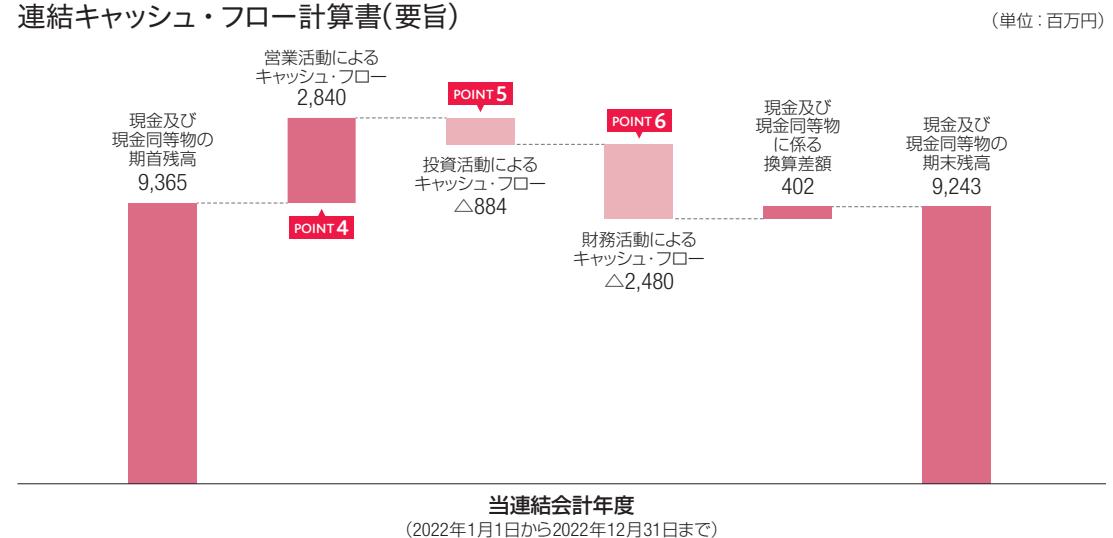
連結貸借対照表(要旨)



連結損益計算書(要旨)



連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)



POINT 1 資産の部

商品及び製品が18億6千6百万円、受取手形及び売掛金が5億8百万円、投資有価証券が8億9千6百万円、それぞれ増加したことなどにより、544億5千9百万円となりました。

POINT 2 負債の部

借入金が15億5千2百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が5億9千5百万円、未払法人税等が5億4千7百万円、それぞれ増加したことなどにより、245億4千5百万円となりました。

POINT 3 純資産の部

自己株式の増加により4億5千8百万円減少しましたが、利益剰余金が23億3千2百万円、為替換算調整勘定が18億円、それぞれ増加したことなどにより、299億1千3百万円となりました。

POINT 4 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益は40億4千8百万円となり、増加要因として非資金項目である減価償却費14億3千4百万円など、減少要因として棚卸資産の増加18億4千7百万円、法人税等の支払額9億8千3百万円などにより、28億4千万円の収入となりました。

POINT 5 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出6億4千万円、無形固定資産の取得による支出1億9千7百万円などにより、8億8千4百万円の支出となりました。

POINT 6 財務活動によるキャッシュ・フロー

借入金の純減額16億4千3百万円、配当金の支払額3億8百万円、自己株式の取得による支出4億9千9百万円などにより、24億8千万円の支出となりました。

POINT 7 売上高、販売費及び一般管理費

当連結会計年度の期首から「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、「売上高」及び「販売費及び一般管理費」が大きく変動しております。当該会計基準等の適用を行う前に比べて、売上高は91億1千9百万円、販売費及び一般管理費は90億9千7百万円、それぞれ増加しております。

会社の概要

商号	株式会社ルックホールディングス
設立	1962年10月29日(登記上は1944年3月20日)
資本金	64億616万円
主要な事業内容	グループ会社の経営管理等
従業員数	1,078名(連結)
主要取引銀行	三井住友銀行 三菱UFJ銀行
本店	東京都港区赤坂8丁目5番30号

主要グループ会社

2023年3月29日現在

アパレル関連事業

日本	株式会社ルック A.P.C.Japan株式会社
韓国	株式会社アイディールック 株式会社アイディージョイ
欧州及び その他海外	Il Bisonte S.p.A.
生産及びOEM事業	株式会社ルックモード
物流事業	株式会社エル・ロジスティクス

最新ブランドニュースなど多彩な情報が満載

会社情報、トピックス、採用情報などの最新情報をお届けしています。



▼QRコード



<https://www.look-holdings.jp>

役員構成

2023年3月29日現在

代表取締役社長	多田 和洋
常務取締役	澁谷 治男
取締役	斉藤 正明
社外取締役	井上 和則
社外取締役	秋葉 絢子
常勤監査役	宇野澤 博文
常勤監査役	水野 信之
社外監査役	服部 滋多
社外監査役	森居 達郎

(注)1. 取締役 井上和則および秋葉絢子の両氏は、社外取締役であります。  
2. 監査役 服部滋多および森居達郎の両氏は、社外監査役であります。  
3. すべての社外取締役および社外監査役を株式会社東京証券取引所の定める独立役員として指定しています。



パートナーシップ構築宣言を公表いたしました。

サプライチェーン全体で新たな連携・共存共栄関係を構築することを目指し、内閣府や中小企業庁などが推進する「未来を拓くパートナーシップ構築推進会議」において創設された「パートナーシップ構築宣言」に賛同し、当社のパートナーシップ構築宣言を策定・公表いたしました。

<https://www.look-holdings.jp/csr/relationship/partnership/>

▼QRコード



株式情報

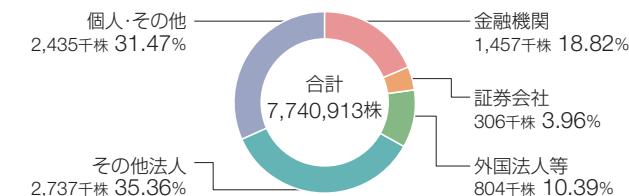
2022年12月31日現在

発行可能株式総数	24,000,000株
発行済株式の総数	7,740,913株
株主数	5,237名

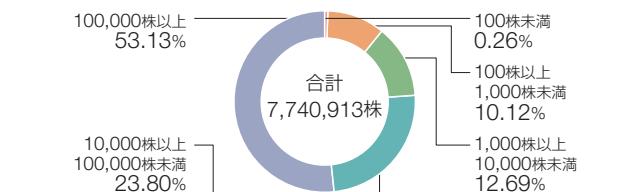
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
八木通商株式会社	1,007	13.03
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	401	5.19
美津濃株式会社	369	4.77
株式会社日本カストディ銀行(信託E口)	254	3.30
フリージア・マクロス株式会社	238	3.08
ルックホールディングス従業員持株会	159	2.06
UAゼンセンルックユニオン	154	2.00
住友生命保険相互会社	154	1.99
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	150	1.95
特定金外信託受託者 株式会社SMBC信託銀行	141	1.83

(注)持株比率は、自己株式(11,240株)を控除して計算しております。

所有者別状況(株式数比率)



所有株数別状況(株式数比率)



※自己株式11,240株は、「所有者別」は「個人・その他」に、「所有株数別」は「10,000株以上100,000株未満」に含まれております。



株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月開催
基準日	定時株主総会 毎年12月31日 期末配当金 毎年12月31日 中間配当金 毎年6月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎ 0120-782-031

(ホームページURL) <https://www.smbt.jp/personal/procedure/agency/>

公告の方法 当社のホームページに掲載します。  
<https://www.look-holdings.jp/>  
ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

IR情報

IR情報ではトップメッセージ、個人投資家情報、決算短信などの各種IR資料やプレスリリース、株価情報など最新情報を掲載していますので、ぜひ一度当社のIRページをご覧ください。

<https://www.look-holdings.jp/irinfo/>

▼QRコード



ルックがお届けするファッションブランド公式通販サイト

「ルックアットイーショップ」

# LOOK@E-SHOP

お客様のライフスタイルに合わせ、パソコンやスマートフォンなどからいつでもショッピングをお楽しみいただけます。

▼QRコード



<https://www.e-look.jp>



## 株主優待制度のご案内

### (1)対象となる株主様

毎年12月末日現在の株主名簿に記載または記録された、当社株式1単元(100株)以上を保有されている株主様を対象といたします。

### (2)株主優待の内容

当社オンラインショップ「LOOK@E-SHOP(ルックアットイーショップ)」(<https://www.e-look.jp>)、またはルックホールディングスホームページ内の「株主優待制度『優待商品交換のご紹介』」(<https://www.look-holdings.jp/irinfo/investors/benefit-program.html>)のいずれかでご利用いただけます。



2023年4月1日より

株主優待制度対象ブランドに

新たに「A.P.C.」(一部商品)が加わります!

また、「FOOD/DRINK」・「セット商品」も加わり

バラエティー豊かなラインナップを

是非ご利用ください。

※ページ内容更新のため、2023年4月1日(土)よりご利用いただけます。

保有株式数	継続保有期間	優待内容
100株以上 400株未満	3年未満	2,000円の株主優待割引券を贈呈
	3年以上*	2,500円の株主優待割引券を贈呈
400株以上	3年未満	4,000円の株主優待割引券を贈呈
	3年以上*	5,000円の株主優待割引券を贈呈

\*「継続保有期間3年以上」とは、毎年12月末日を基準日として12月末日および6月末日の株主名簿に同一株主番号で7回以上連続して記載または記録されていることといたします。

